

日本鐵鋼協會記事

◎編輯會

大正五年十二月六日午後五時より本會事務所に於て編輯委員會を開き會誌第二年第十二號の原稿を選定せり。

當日出席者は

寺野理事、香村理事、俵理事、川上、井上、關口、湊、河村、各編輯委員諸氏なり。

◎理事會

大正五年十二月二十三日午後五時より本會事務所に於て理事會を開き事務所建築の件其他の會務に付協議せられたり。

當日出席者は

野呂會長、今泉理事、香村理事、寺野理事

◎會務

被寄贈 在支那正會員顧琅君より其著述に係る中國十大礦廠調査記一部寄贈せられたり。

尙該調査記は希望者に特價を以て販賣すべき旨附記申越されたり。

被寄贈 鐵道院官房研究所より業務研究資料交換寄贈せられたり。

被寄贈 農商務省鑛山局より大正四年本邦鑛業の趨勢一部寄贈せられたり。

入會者(住所及職業)

東京府荏原郡品川町御殿山七百四十番地	品川白煉瓦株式會社取締役	正會員	西村直
福岡縣八幡町製鐵所	八幡製鐵所技師	工學士	中原津
東京市神田區駿河臺北甲賀町十九番地	合資會社高田商會業務擔當社員	同	高田信次郎
東京市赤坂區田町七丁目二番地	會社員	同	毛利要次郎
東京市京橋區築地海軍造兵廠	海軍技手	准會員	白石顯二
東京市京橋區築地海軍造兵廠	製鐵所員	同	田中淳一
福岡縣八幡町園田町二丁目	製鐵所員	同	今本愛一
福岡縣八幡町製鐵所	工學士	同	松原正良
新潟市寄居町三五九	新潟鐵工所技師	同	北上宇八
東京府荏原郡入新井村新井宿一四六一	特許局審査官	工學士	大野野
支那上海中日實業公司	會社員	同	和田正世
神奈川縣橋樹郡川崎在日本鋼管會社倉庫課長	同	同	宮瀨正太郎
東京市小石川區下富坂町一九下島方	東京帝國大學工科大學冶金科學生	同	日高政一
東京市神田區東紅梅町十二岩陽學舍	東京帝國大學工科大學冶金科學生	同	山縣文吉
八幡製鐵所書記洋行中	同	同	柴田信
神戸市脇ノ濱一丁目神戸製鋼所	同	同	金井保雄
福岡縣八幡町製鐵所鬼ヶ原官舍	陸軍兵器本廠検査官陸軍砲兵少佐	同	中村興麿
東京府北豐島郡東鴨町一〇七二	東京帝國大學工科大學冶金科學生	同	高柳貫一

轉居新住所左の如し

名古屋市中區裏門前町一丁目四十八番地

東京市芝區高輪南町四十四番地

朝鮮黃海道兼二浦三菱製鐵所内

千葉縣東葛飾郡市川町

福島縣河沼郡日橋村藤田組廣田製鋼所

横濱市本牧町字矢二五〇〇

神戸市熊内町二十八番ノ六

兵庫縣武庫郡住吉村千歲道

横須賀市深田三四〇

北海道室蘭日本製鋼所内

金澤市野砲兵第九聯隊

東京市芝區神谷町十八番地

東京府豊多摩郡千駄ヶ谷原宿百七十番地十五號

東京府豊多摩郡大久保町百人町五六

福岡縣大牟田町三池炭礦事務所内

朝鮮黃海道兼二浦三菱製鐵所

退會申出承認せしもの左の諸氏なり

准會員 前川才太郎 高橋源次郎

小澤 二郎 齋藤 明親

入江 定男

改 姓

准會員 志田富作氏は小森と改姓せり

萩	秋	牛	諫	黃	陸	小	杉	山	小	齋	鈴	淺	有	島	内
野	山	奥	早	金	路	林	山	下	河	藤	木	岡	賀	安	山
友	章	劫	基	井		文	清	成	原	平	武	信	重	次	繁
助	一	三	三	晴	錄	郎	吉	一	藤	太	司	三	次	郎	